



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月30日

上場会社名 A G S 株式会社 上場取引所 東
コード番号 3648 URL <https://www.ags.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）中野 真治
問合せ先責任者 （役職名）企画部長 （氏名）谷中 達也 TEL 048-825-6079
半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 2025年11月28日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	13,369	22.3	1,308	123.5	1,348	116.4	1,002	145.3
2025年3月期中間期	10,931	3.4	585	△14.3	622	△11.6	408	△12.7

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,070百万円（191.5%） 2025年3月期中間期 367百万円（△34.0%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	59.97	—
2025年3月期中間期	24.17	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	21,759	15,480	71.1
2025年3月期	21,576	14,661	68.0

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 15,480百万円 2025年3月期 14,661百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	8.00	—	16.00	24.00
2026年3月期	—	16.00			
2026年3月期（予想）			—	16.00	32.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	12.6	2,350	27.0	2,390	25.8	1,690	22.5	101.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社 (社名)、除外 1社 (社名) A G S システムアドバイザー株式会社

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	17,208,732株	2025年3月期	17,327,932株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期中間期	476,700株	2025年3月期	610,090株
-------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	16,720,446株	2025年3月期中間期	16,911,716株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2025年4月1日～2025年9月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなど緩やかな回復基調となりました。景気の先行きについては、物価上昇の継続による消費者マインドの悪化や、米国の通商政策の影響などにより、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属します情報サービス産業におきましては、地方公共団体の基幹業務システム標準化推進や、老朽化が懸念される民間企業の基幹システム刷新、及び官民を問わず、生成AIの活用をはじめとしたデジタルトランスフォーメーション(DX)推進の更なる加速が期待されております。また、組織を標的としたサイバー攻撃による被害が増加し、自社の防衛策のみならず関係する外部組織も含めたセキュリティ対策の重要性が高まっており、今後も中長期的に市場規模の拡大が継続するものとみられます。

このような経営環境の下、「クラウド時代においてもお客様から選ばれ続けるITパートナーとなる」ことを目指した当社グループの第二期中期経営計画の初年度となる当中間連結会計期間におきましては、同経営計画の重点施策の推進等に注力してまいりました。

売上面では、ソフトウェア開発をはじめとする全てのセグメントが堅調に推移したことから、当中間連結会計期間の売上高は13,369百万円(前年同期比22.3%増)となりました。

利益面では、売上高の増加及び生産性や利益率の向上などにより、営業利益は1,308百万円(前年同期比123.5%増)、経常利益は1,348百万円(同116.4%増)となりました。また、政策保有株式の公開買付応募に伴う投資有価証券売却益の計上などにより、親会社株主に帰属する中間純利益は1,002百万円(同145.3%増)となりました。

セグメント別の経営成績に関しては以下のとおりであります。

(情報処理サービス)

金融機関向け運用業務の受注拡大及び一般法人向けのデータセンターやクラウドサービス案件の受注増加などにより、売上高は6,163百万円(前年同期比3.1%増)、セグメント利益は1,135百万円(同15.0%増)となりました。

(ソフトウェア開発)

一般法人向けDX案件の受注増加及び自治体向けの案件増加などにより、売上高は4,795百万円(前年同期比63.3%増)、セグメント利益は992百万円(同162.7%増)となりました。

(その他情報サービス)

ネットワーク環境構築案件の受注及び自治体向けパッケージソフト販売の増加などにより、売上高は1,565百万円(前年同期比8.4%増)、セグメント利益は265百万円(同31.2%増)となりました。

(システム機器販売)

一般法人及び金融機関向け機器販売の増加などにより、売上高は845百万円(前年同期比47.8%増)となりましたが、利益率が低位にとどまったため、セグメント利益は10百万円(同0.7%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金が前連結会計年度末比379百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比183百万円増加して21,759百万円となりました。

負債合計は、買掛金が前連結会計年度末比309百万円、リース債務が261百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比635百万円減少して6,279百万円となりました。

純資産合計は、剰余金の配当267百万円の方、親会社株主に帰属する中間純利益1,002百万円の計上などにより、前連結会計年度末比818百万円増加して15,480百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.1ポイント増加して71.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の通期連結業績予想につきましては、2025年10月15日の「2026年3月期第2四半期(中間期)及び通期連結業績予想の修正、並びに中間及び期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」で公表しました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,686,191	6,065,822
受取手形、売掛金及び契約資産	5,442,785	5,039,503
商品	734,013	808,392
仕掛品	81,035	207,703
原材料及び貯蔵品	18,095	16,309
その他	537,841	640,986
貸倒引当金	△117	△79
流動資産合計	12,499,846	12,778,638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	1,697,949	1,624,115
土地	1,572,515	1,572,515
リース資産 (純額)	1,013,507	890,701
その他 (純額)	710,725	792,112
有形固定資産合計	4,994,697	4,879,445
無形固定資産	1,274,230	1,235,674
投資その他の資産		
投資有価証券	2,100,214	2,147,310
その他	711,651	722,802
貸倒引当金	△4,000	△4,025
投資その他の資産合計	2,807,865	2,866,087
固定資産合計	9,076,794	8,981,207
資産合計	21,576,641	21,759,846
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,264,670	955,355
リース債務	514,357	478,755
未払法人税等	374,230	476,773
製品保証引当金	36,301	40,955
その他	3,151,802	3,005,486
流動負債合計	5,341,361	4,957,326
固定負債		
リース債務	1,140,235	914,286
退職給付に係る負債	94,452	78,855
長期未払金	225,259	201,888
その他	113,748	127,162
固定負債合計	1,573,695	1,322,194
負債合計	6,915,056	6,279,520

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 431, 065	1, 431, 065
資本剰余金	506, 065	510, 820
利益剰余金	12, 332, 538	12, 977, 282
自己株式	△463, 377	△362, 218
株主資本合計	13, 806, 293	14, 556, 951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	856, 445	924, 572
退職給付に係る調整累計額	△1, 153	△1, 198
その他の包括利益累計額合計	855, 291	923, 374
純資産合計	14, 661, 584	15, 480, 325
負債純資産合計	21, 576, 641	21, 759, 846

(2) 中間連結損益及び包括利益計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月 30 日)
売上高	10,931,390	13,369,867
売上原価	8,275,274	9,753,126
売上総利益	2,656,115	3,616,740
販売費及び一般管理費	2,070,622	2,308,395
営業利益	585,492	1,308,345
営業外収益		
受取利息	583	6,217
受取配当金	56,837	44,865
その他	7,597	11,237
営業外収益合計	65,018	62,321
営業外費用		
支払利息	23,018	18,099
その他	4,689	4,526
営業外費用合計	27,707	22,625
経常利益	622,803	1,348,040
特別利益		
固定資産売却益	2,741	—
投資有価証券売却益	—	156,267
特別利益合計	2,741	156,267
特別損失		
固定資産除却損	4,809	24,786
投資有価証券評価損	—	2,706
その他	—	346
特別損失合計	4,809	27,839
税金等調整前中間純利益	620,734	1,476,469
法人税、住民税及び事業税	166,076	427,049
法人税等調整額	45,822	46,618
法人税等合計	211,899	473,667
中間純利益	408,835	1,002,801
(内訳)		
親会社株主に帰属する中間純利益	408,835	1,002,801
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41,237	68,127
退職給付に係る調整額	△249	△45
その他の包括利益合計	△41,487	68,082
中間包括利益	367,348	1,070,883
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	367,348	1,070,883
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	620,734	1,476,469
減価償却費	597,224	591,772
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	△12
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	1,271	4,654
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△22,827	△15,596
長期未払金の増減額 (△は減少)	△9,009	△23,370
受取利息及び受取配当金	△57,420	△51,083
支払利息	23,018	18,099
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△156,267
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	2,706
固定資産除売却損益 (△は益)	2,068	24,786
売上債権の増減額 (△は増加)	510,541	403,282
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△179,924	△199,260
仕入債務の増減額 (△は減少)	△300,932	△309,314
その他	△406,079	△445,555
小計	778,663	1,321,309
利息及び配当金の受取額	57,365	50,945
利息の支払額	△23,018	△18,099
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△396,321	△330,692
営業活動によるキャッシュ・フロー	416,689	1,023,463
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△126,381	△187,456
無形固定資産の取得による支出	△97,166	△110,165
投資有価証券の売却による収入	—	205,500
その他	5,147	△76
投資活動によるキャッシュ・フロー	△218,400	△92,198
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△260,527	△281,967
自己株式の取得による支出	△143,345	△2,785
配当金の支払額	△135,746	△267,039
財務活動によるキャッシュ・フロー	△539,619	△551,792
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△341,330	379,472
現金及び現金同等物の期首残高	6,335,896	5,435,923
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,994,565	5,815,395

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	中間連結損 益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	情報処理 サービス	ソフトウ エア開発	その他情報 サービス	システム 機器販売	計			
売上高								
外部顧客への 売上高	5,978,564	2,937,400	1,443,519	571,906	10,931,390	10,931,390	—	10,931,390
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	5,978,564	2,937,400	1,443,519	571,906	10,931,390	10,931,390	—	10,931,390
セグメント利益	987,680	377,623	202,545	10,893	1,578,742	1,578,742	△993,249	585,492

(注) 1. セグメント利益の調整額△993,249千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△993,249千円
であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	中間連結損 益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	情報処理 サービス	ソフトウ エア開発	その他情報 サービス	システム 機器販売	計			
売上高								
外部顧客への 売上高	6,163,685	4,795,376	1,565,386	845,419	13,369,867	13,369,867	—	13,369,867
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	6,163,685	4,795,376	1,565,386	845,419	13,369,867	13,369,867	—	13,369,867
セグメント利益	1,135,746	992,173	265,702	10,812	2,404,434	2,404,434	△1,096,088	1,308,345

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,096,088千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,096,088千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。